

広報 やまぞえ

広報やまぞえ平成23年(2011年)10月発行
編集・発行 奈良県山添村
〒630-2344 山添村大字大西151番地
Tel 0743-85-0041 Fax 0743-85-0219
E-mail: fureai@vill.yamazoe.nara.jp
http://www.vill.yamazoe.nara.jp/

活力と笑顔あふれる 自立のむらづくり

Graph Yamazoe Oct 2011 vol. 541

10

激走!

三輪車レース

ス



もくじ

- | | | |
|------------------|-------|---------|
| ● 平成22年度決算報告 | | P 2~4 |
| ● 財政健全化判断比率等について | | P 5 |
| ● 議会だより ほか | | P 6~9 |
| ● 木造建築無料耐震診断について | | P 10 |
| ● 今月の情報 | | P 11~13 |
| ● みんなの広場 | | P 14~15 |
| ● ふるさと料理教室 ほか | | P 16 |
| ● 川柳・俳句教室 ほか | | P 17~18 |

9月末から10月にかけて、村内各地で行われた村民体育大会。今年から新たな種目に1時間耐久三輪車レースが加わり、10月2日に11チームが上津ダムへ集結しました。

小さな三輪車に悪戦苦闘する大人たちを尻目に、その脇をスイスイと追い抜いていく子供たち。村民体育大会では異色のおもしろ種目に、大人も子供も観客も笑顔が絶えませんでした。

平成22年度

決算報告

平成22年度の決算が確定し、9月に開かれた山添村議会第3回定例会で認定されました。皆さまに納めていただいた大切な税金などが、山添村でどのように使われたのかを一般会計を中心にその概要をお知らせします。

一般会計の決算額は、財政調整基金を取り崩すことなく、1億6,073万円の黒字決算となっています。翌年度に繰り越すべき財源としての繰越明許費3,514万円を差し引いた実質黒字は1億2,559万円となりました。なお、この剰余金のうち6,500万円を財政調整基金に積み立てました。また、7つの特別会計決算額はいずれの会計も黒字決算をみることができました。

厳しい社会情勢のなか、事業精査や効率的な予算執行などを行ってきたこともあり、この成果は村民の皆様のご理解ご協力によるものです。

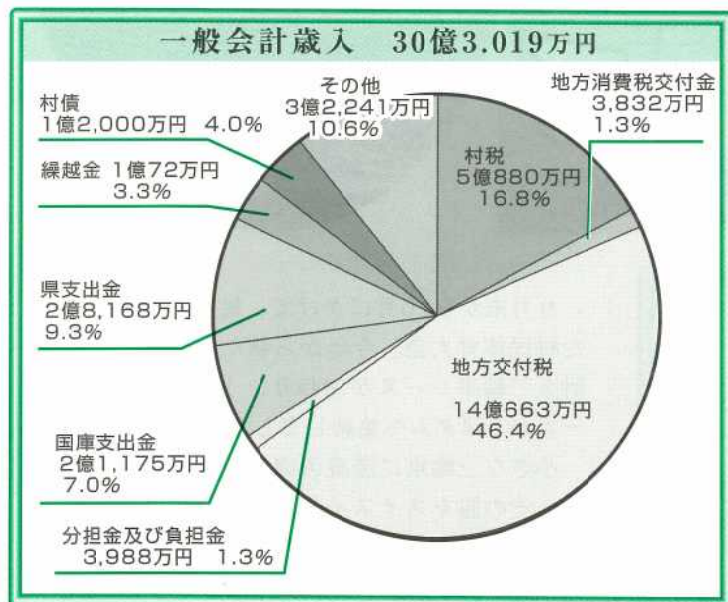
また決算書は、役場住民ホール内でご覧いただけます。

総務課財政係 ☎ 85・0416

平成22年度会計別決算

区 分		歳入総額	歳出総額	差 引
一 般 会 計		30億3,019万円	28億6,946万円	1億6,073万円
特 別 会 計	国民健康保険 事業勘定	4億1,433万円	4億1,420万円	13万円
	国民健康保険 診療施設勘定	1億4,369万円	1億4,368万円	1万円
	老人保健	19万円	19万円	0万円
	後期高齢者医療	4,129万円	4,129万円	0万円
	簡易水道	1億5,049万円	1億5,049万円	0万円
	下水道事業	5,665万円	5,665万円	0万円
	介護保険 保険事業	2億9,753万円	2億9,728万円	25万円
	介護保険 サービス事業	770万円	770万円	0万円
	大和高原基幹水利施設	4,004万円	4,004万円	0万円

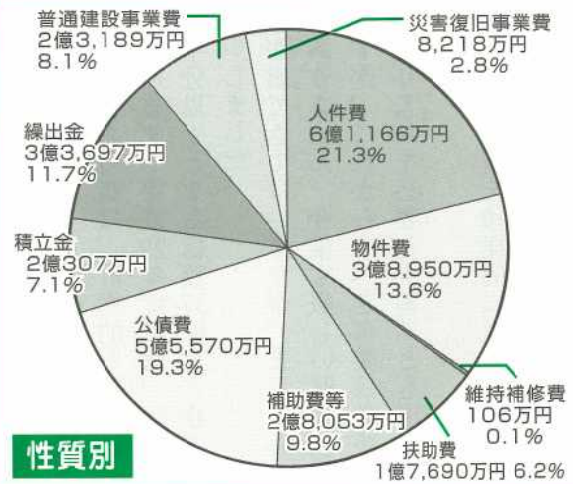
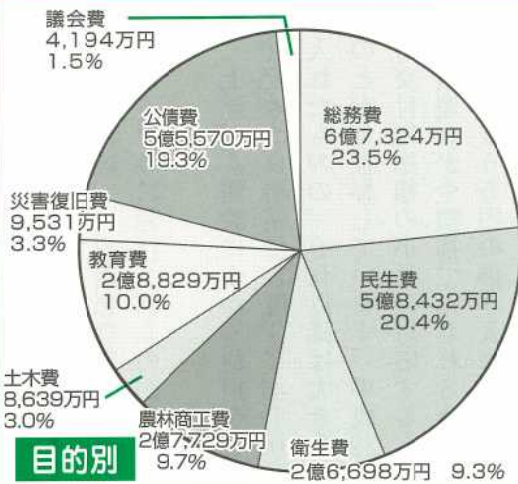
※歳入・歳出の1万円以下の金額については、四捨五入しています。



一般会計歳入

歳入のうち、所得税などの国が徴収した税金の中から市町村の財政状況に応じて交付される地方交付税は、14億663万円と歳入の約46%を占めており、村の主要財源となっています。住民税や固定資産税などの皆様に納めていただいた村税は、前年度に比べて2.4%減少し、5億880万円と歳入の約17%となりました。

一般会計歳出 28億6,946万円



総務費	電算機器及びシステム保守委託料	992万円
	山辺広域行政事務組合消防費負担金	1億141万円
	コミュニティバス購入費等	314万円
	山添村観光協会補助金	293万円
民生費	過疎地有償運送用車両購入費	335万円
	障害福祉サービス費	9,256万円
	老人クラブ活動助成・連合会補助	225万円
	村単独児童医療費等助成事業	237万円
	福祉バス運行委託料	363万円
	保育園運営	9,877万円
衛生費	予防接種事業	550万円
	住民健診、がん健診、腹部エコー等検査	981万円
	妊婦一般健診	139万円
	合併浄化槽設置整備事業補助金	338万円

農林商工費	強い農業づくり交付金	564万円
	水路等改修整備工事	1,168万円
	有害野生獣被害対策施設設置補助等	720万円
	森林環境保全緊急間伐事業	1,012万円
	企業立地推進報償金	106万円
土木費	急傾斜地崩壊対策事業負担	487万円
	道路補修工事、村単独道路改修補助	1,576万円
	道路改良工事 (片平～美濃波多線)	1,002万円
教育費	小学校施設・教育機器等整備事業	409万円
	中学校施設・教育機器等整備事業	801万円
	小・中学校通学バス運行委託料	3,530万円
災害復旧費	農地・農業用施設災害復旧事業 (41件)	6,209万円
	市町村治山事業 (3件)	1,299万円

用語説明

〔 歳 入 〕

- 村 税：皆さんが村に納めたお金
- 地方交付税：所得税など国が徴収した税金の中から、各市町村が等しく行政運営できるように一定の算式で交付されたお金
- 国庫支出金：事業など特定の目的の財源として国から交付されたお金
- 村 債：事業を行うため、国や関係機関から借り入れたお金
- 繰越金：一会計年度から翌年度に持ち越された余りのお金

〔 歳 出 〕

- 議 会 費：議会運営のため使ったお金
- 総 務 費：村の総括的な事務や事業に使ったお金
- 民 生 費：高齢者、しょうがい者、児童などの福祉事業に使ったお金
- 衛 生 費：保健衛生、ごみ収集処理に使ったお金
- 農林商工費：農林業の振興、商工振興などに使ったお金
- 土 木 費：道路や河川などの整備に使ったお金
- 教 育 費：学校運営費用や公民館、体育館などの教育・スポーツの振興のために使ったお金
- 災害復旧費：道路などの災害復旧のため使ったお金
- 公 債 費：村の借金返済に使ったお金

村債発行額・村債残高の推移

事業を行うために国、県や関係機関などからお金を借り入れするために発行されるのが、村債です。

近年では、上津ダム建設にかかる負担金を平成15年度に国営土地改良事業債8億3,410万円などを借り入れたものの、それ以降は大きな起債もなく下表のとおり推移しています。平成22年度は、国の地方交付税総額の不足に対応するもので、後年度の元利償還金が全額補てんされる臨時財政対策債1億2,000万円の借り入れをしています。

平成15年度に一般会計で54億8,551万円、国民健康保険特別会計（診療施設勘定）で1,051万円、簡易水道特別会計で15億633万円、下水道特別会計で6億268万円、総額76億503万円あった村債の残高は、計画的な償還により年々減少しています。平成22年度には、平成15年度に比べて半分以下となる総額37億9,042万円にまで減少しました。

良い兆しが出てきてはいますが、まだ安心できる状況ではありません。今後も厳しい財政状況が予想されますが、これからすべき事業は数多くあり、大きな借り入れを必要とすることも出てくるでしょう。

今後とも行財政改革を積極的に推し進め、健全な財政運営に努めますので、村民のみならずご理解とご協力をよろしくお願いします。

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
村債発行額	12億 3,600万円	3億 1,690万円	2億 6,000万円	2億 3,040万円	1億 7,947万円	1億 7,433万円	1億 2,330万円	1億 2,000万円

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
一般会計	54億 8,551万円	51億 1,392万円	47億 5,836万円	41億 710万円	37億 1,189万円	31億 4,974万円	27億 5,820万円	23億 6,204万円
国民健康保険 (診療施設勘定)	1,051万円	865万円	668万円	458万円	236万円	—	—	—
簡易水道	15億 633万円	14億 7,833万円	14億 962万円	13億 3,081万円	12億 1,005万円	11億 2,240万円	10億 5,071万円	9億 9,276万円
下水道	6億 268万円	5億 8,323万円	5億 6,147万円	5億 3,760万円	5億 1,333万円	4億 8,817万円	4億 6,208万円	4億 3,562万円
合 計	76億 503万円	71億 8,413万円	67億 3,613万円	59億 8,009万円	54億 3,763万円	47億 6,031万円	42億 7,099万円	37億 9,042万円

山添村長交際費

項 目	件 数(件)	金 額(円)
慶 祝	18	149,040
弔 慰	6	18,000
会 費	10	161,000
賛 助	4	111,000
接 遇	1	6,930
合 計	39	445,970

山添村長教育委員会交際費

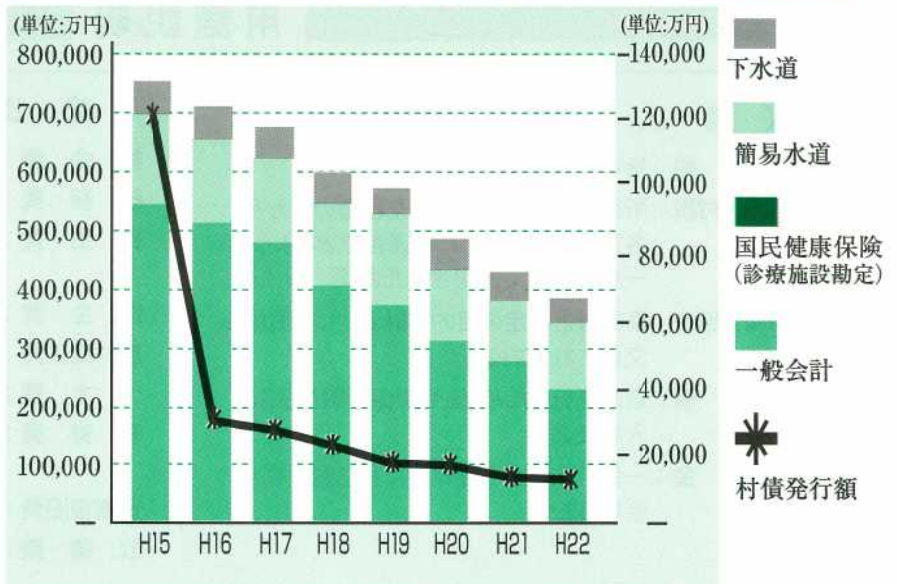
項 目	件 数(件)	金 額(円)
会 費	1	8,000
合 計	1	8,000

山添村議会議長交際費

項 目	件 数(件)	金 額(円)
弔 慰	6	18,000
会 費	1	10,000
接 遇	2	10,000
合 計	9	38,000

平成22年度交際費執行状況

村債発行額・村債残高の推移

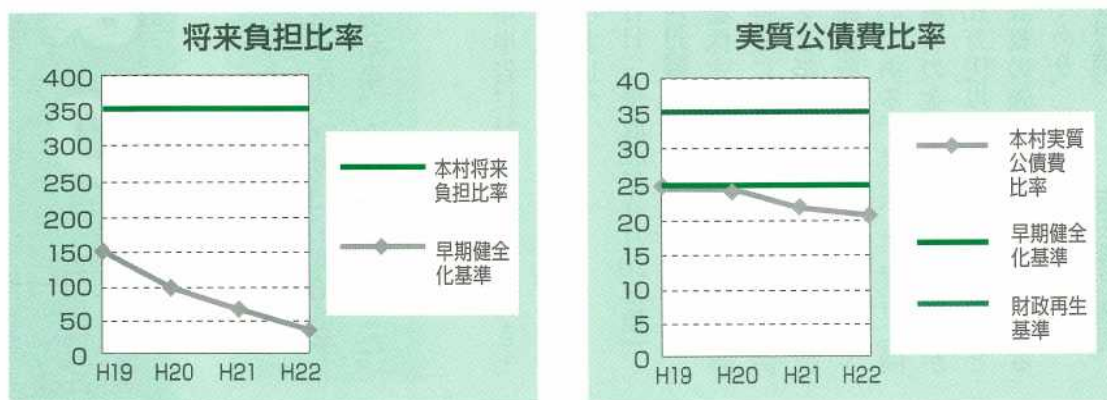


平成22年度決算に基づく各指標値

(単位：%)

	本村の健全化判断	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	- (-)	15.0	20.0
連結実質赤字比率	- (-)	20.0	35.0
実質公債費比率	20.6 (23.0)	25.0	35.0
将来負担比率	32.1 (70.8)	350.0	—
公営企業 資金不足比率	簡易水道事業 - (-) 下水道事業 - (-)	20.0	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、公営企業資金不足比率については、収支が黒字のため算定されず「-」で表示しています。又、() は平成21年度指標値です。



用語説明

健全化判断比率	実質赤字比率	一般会計等の赤字の状況を表す指標
	連結実質赤字比率	一般会計等に簡易水道や下水道などの会計を加えた全会計の赤字の状況を表す指標
	実質公債費比率	地方債（村の借金）の単年度返済額の負担の重さを表す指標
	将来負担比率	地方債の残高や公社・第三セクターにかかる債務など、将来負担しなければならない負債の大きさを表す指標
公営企業資金不足比率		公営企業ごとの赤字の状況を表す指標

また、将来負担比率も行財政改革の推進や地方債の元利償還金の減少及び財政調整基金の増額により、昨年度から38.7%減少し、今後もその状況を推移していきます。

普通会計の実質赤字比率、全会計の連結実質赤字比率は共に黒字で財政は健全な段階です。公営企業（簡易水道と下水道事業）も資金不足は無く健全です。

実質公債費比率については、公的資金の繰上償還や地方債発行の抑制により、昨年度から2.4%減少しました。今後も更なる繰上償還の実施や、地方債発行は必要最小限に止めること等により、平成24年度には18%未満（18%以上は、地方債発行に許可が必要）を目指します。

健全化判断比率から見た
村の財政は：

自治体の財政悪化をチェックするしくみ（「早期健全化」と「財政再生」）の2段階を定め財政危機を早期に発見し健全化を促す）を定めた「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成22年度決算についての財政健全化判断比率及び資金不足比率をお知らせします。

平成22年度の財政健全化判断比率と
資金不足比率をお知らせします

議会だより

平成23年第3回定例会

平成23年9月2日～20日（会期19日間）

第3回定例会は、9月2日から20日までの会期で開かれました。平成22年度決算の認定のほか、条例改正案2件、平成23年度補正予算案3件、同意案2件が提出され、採決の結果、全件可決しました。

提出議案とその審議内容

条例改正

①特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

スポーツ基本法が施行され、スポーツの振興のため設置してい育指導員について、名称をスポーツ推進委員に改めるもので、全会一致で可決しました。

〔施行日：平成23年9月20日〕

②山添村条例等の一部改正について

厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るため、寄附金税額控除の適用下限の引き下げ、上場株式等の配当所取る税率の特例等の適用期限の延長及村

税の不申告に対する過料の引き上げ等を改正することに賛成多数で可決しました。

〔施行日：平成23年9月20日他〕

反対討論

奥谷和夫議員

上場株式等の配当等所得及び譲渡所得等に対する軽減税率の特例期間を2年延長することは、大企業、高額所得者を引き続き優遇するものである。また、不申告に関する過料の金額を、3万円以下から、10万円以下に引き上げること、課税の強化をはかろうとするものであり、反対する。

賛成討論

吉矢義彦議員

上場株式等の配当所得に対する軽減税率の特例を2年延長することについて、個人投資家の貯蓄から投資への切り替えにより、市場を活性化させる目的がある。また、

過料の引き上げについて、村税の賦課徴収の適正化のための担保の措置として設けられているもので、税の公平性から申告をうながすためのものであり、賛成する。

補正予算

①平成23年度山添村一般会計補正予算（第2号）について

②平成23年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について

③平成23年度山添村介護保険特別会計補正予算（第1号）について（一括審議。全会一致で可決。8頁参照）

決算認定

①平成22年度山添村一般会計歳入歳出決算の認定について

②平成22年度山添村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

③平成22年度山添村老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について

④平成22年度山添村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

⑤平成22年度山添村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について

⑥平成22年度山添村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

⑦平成22年度山添村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
⑧平成22年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計歳入歳出決算の認定について（一括審議。全会一致で認定。2頁参照）

賛成討論

奥谷和夫議員

自立の村を選択した時は、本当にやっていけるのかと、村民の皆さんは懸念されたと思われる。しかし、平成22年度決算では、実質公債費比率が20.6%、起債残高も約23億円と減ってきており、基金が約4億円減っているものの、財政状況は大幅に改善されている。村の事業においては、小児医療費助成制度の拡充、高齢者の医療費を抑えるための施策、また民間団体に対する表彰等、他の自治体から高い評価を受けているその他、観光面、農林面においても村民の要望に積極的に応えているもので

あり、賛成する。

人 事

①公平委員会委員の選任について

平成23年10月11日で任期満了になるため、新しく今西俊一氏（鶴山）を選任することに全会一致で同意しました。

任期は、平成27年10月11日までの4年間です。

②固定資産評価審査委員会の選任について

平成23年10月11日で任期満了になるため、引き続き井上久則氏（北野）を選任することに全会一致で同意しました。

任期は、平成26年10月11日までの3年間です。

一般質問と答弁の要旨

この度の一般質問4件にありましては、内容が類似しているため答弁は、一度にまとめられております。

なお、質問は登壇順に、要約しております。

議員質問

大災害に備えた村の対策について

奥谷和夫議員

村内で起こる災害は、地震及び台風や集中豪雨等による土砂崩れ

などが、最も高い可能性があると考えられます。このことを踏まえ、急傾斜地や砂防地域への対策が求められておりますが、次の件につきまして、村長の考えはいかがでしょうか。

1. 防災計画は、今回の大災害などに対応できるものとなっているのか、見直しは進んでいるのか。

2. 台風12号災害では、避難勧告や避難指示の遅れが、被害の拡大につながったと指摘されていますが、本村の基準はどうなっているのか

3. 集落に避難場所が確保されているが、その場所の耐震等はどうなっているのか。

4. 通信手段の断絶等で防災無線が有効に働くかの日常点検、衛星携帯電話の設置などの体制はどうなっているのか。

5. 災害時には、地域のつながりが大事だと考えますが、集会所や避難所等へのハザードマップの張り出し等はどうなっているのか。

議員質問

災害時の指定避難所の再点検と

防災備蓄品の確保について

山崎直孝議員

村では、地域の災害予防対策と災害応急対策等をまとめた山添村

地域防災計画が策定され、その中の避難対策計画では、避難可能な公共施設として18ヶ所が指定されています。ただ、安心で安全であるべき避難所に、安全上の問題点があることが判明してまいりました。避難所の再点検と大字に対応する新たな一時避難所の確保が必要かと思えます。次に、災害発生に備えた防災備蓄品の確保について、防災計画には、防災関連機関との連携のもと、食糧、生活物資、医薬品等の緊急物資の確保に努めるとありますが、物資備蓄状況はいかがでしょうか。最後に、村民の防災に対する認識を一つにするため、大字に避難場所の確認と地域の、自助、共助の意識啓発に努めていただきますことを要望いたします。村長の考えはいかがでしょうか。

議員質問

台風で警報発令時における

村の体制について

今北義伯議員

台風の警報発令時の場合、村の体制はどうか。

特に道路あるいは家屋に災害が発生した場合の対応はどうか。

防災計画の住民への周知徹底についてはどうか。

本村には、防災無線が設置されておりますが、高齢になれば聞き取りにくいということがあり、確認の意味も含め、各戸の受信器を点検していただきたい。

次に、災害発生時、特に道路や家屋災害やライフラインの停止等の場合の対応について、各大字によつては独り暮らしの方が多いため、事前に応援協定など結んではどうかと思えます。

最後に、災害時における取組として、年1回の消防団の防災訓練は一番大切なことと思います。ただ、今の時代に即した具体的な訓練も取り入れる必要があると思います。これらのことについて、村長のお考えはいかがでしょうか。

議員質問

災害発生時、高齢者及びしょうがい者に対する対応について

三宅正行議員

本村は比較的広い面積に集落が点在しており、その全てに高齢者やしょうがい者の方が住んでいます。災害発生時、連絡が伝わらない方、一人で避難出来ない方あるいは医療の問題を抱えている方の対応を防災計画に十分反映していただきたいと考えますが、村長の見解をお伺いします。

非常時の体制であります。象警報が発生した時、あるい震度4の地震が発生した時は、役場において警戒体制をとり、台風の接近等で特に警戒を要する時、震度5弱以上の地震が発生した時は、災害対策本部を設置し1号動員を発令します。村内で災害が発生し、また発生のおそれ大きく総合的な災害対策が必要であると判断した時は、2号動員を発令し、全職員で警戒体制を取ります。また、土砂災害、河川氾濫等の恐れがあり、人的被害が発生する恐れがある時は、広報車等で住民に注意喚起をおこないます。段階としては、避難準備情報、避難勧告そして避難指示と三段階に分かれて指示をいたします。まず、避難準備情報ですが、湧き水又は地下水が濁ったりし、土砂災害が発生する恐れがある時に発信します。次に、避難勧告ですが、斜面の崩落、膨らみ及び道路等のクラックが確認され、人的な被害の可能性がさらに高まった時に勧告します。そして避難指示ですが、山なりや、川では流木があり、人的被害の危険性が非常に高まった時に発令し、これは直ちに避難場所への避難行動

を取っていただく指示になります。情報伝達については、防災無線で連絡するのが中心であります。で、非常時の連絡がしっかりと各戸に届くよう、受信器の点検は定期的に行いたいと考えております。避難場所については、本村の地形からすれば絶対安全と言える場所は殆ど無いのが現状であります。しかし、大字で対応する一時的避難場所が必要であるため、可能な公共施設等を選定し対応してまいります。なお、耐震の診断をしていない施設もあります。年次計画を立てて耐震工事を行きたいと思っております。そして、ハザードマップの件であります。県が調査した結果が出ており、各大字に配布しますので、危険場所の認識をもっていただきたいと思います。

災害時の備蓄品について、現在不足しておりますが、順次整備する予定であります。また、食料品につきましては、村内の業者との食料品提供契約をして対応しております。

災害時の通信手段について、NTT回線が不通となった場合、衛星携帯電話による通信を考えていきます。高価なため慎重に検討し、また何処へ配置するかをも考

えていきたいと思っております。次に、高齢者及びしょうがい者に対する対応について、普段から区長さんを中心に地域の状況をしっかりと掴みながら、災害時に対応できるよう整備したいと考えております。また、医療については、村内の診療所を初期医療として対応し、重度の場合は、他の医療機関と連携し対応出来るようにしていきます。

最後に、災害が発生した時は、区長さんを中心に、自分の地域は自分で守る意識を村民にもってもらえるよう、災害に強い村づくりを進めて行きたいと考えております。

補正予算の内容

(単位：千円)

①平成23年度山添村一般会計補正予算(第2号)

補正前の額	補正額	計
2,699,239	16,630	2,715,869

公共施設の耐震整備に伴う調査委託料、地域の居場所づくり事業、地域子育て創生事業、体育館及び分校校舎の耐震関係等による増額

②平成23年度山添村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

【診療施設勘定】

補正前の額	補正額	計
158,234	654	158,888

東日本大震災の救援活動に派遣する費用並びに医療機器の修繕による増額

③平成23年度山添村介護保険特別会計補正予算(第1号)

【保険事業勘定】

補正前の額	補正額	計
316,560	1,646	318,206

平成22年度介護給付費等の精算並びに高額医療合算介護サービス費等による増額

山添村議会構成表

(平成23年9月20日就任)

役 職			氏 名	
議 長			吉矢 義彦	
副 議 長			畑中 重一	
常任委員会	総 務	委 員 長	下浦 敏明	
		副委員長	菊岡 薫	
		委 員	今北 義伯	
		委 員	三宅 正行	
		委 員	畑中 重一	
	文教厚生	委 員 長	奥谷 和夫	
		副委員長	山崎 直孝	
		委 員	中西 達成	
		委 員	吉矢 義彦	
		委 員	森中 利也	
	特別委員会	むらづくり	委 員 長	今北 義伯
			副委員長	三宅 正行
委 員			奥谷 和夫	
委 員			中西 達成	
委 員			畑中 重一	
山辺広域行政事務 組合議会議員			吉矢 義彦	
			中西 達成	
			森中 利也	
山辺環境衛生 組合議会議員			畑中 重一	
			菊岡 薫	
			三宅 正行	
監査委員			森中 利也	

※監査委員は平成22年9月22日就任

議長就任挨拶

山添村議会議長

吉矢義彦

東日本大震災並びに台風12号の災害により、お亡くなりになられた方とそのご家族、被害を受けられた方々に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。夏も終わりをづけ、しのぎやすい季節となつてまいりました。村民の皆様方におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

私、この度の議会役員改選におきまして、議長にご指名いただき就任をいたしました。もとより浅学非才な私でございますが、皆様方のご指導、ご鞭撻を賜り、誠心誠意この重責を全ういたす所存でございます。

ございますので、一層のご支援をお願い申し上げます。

さて、平成15年の住民投票により、自立のむらづくりを進めてきた我が村は、数々の施策、事業を実施しながらも、財政は好転してまいりました。これも、住民の皆様方のご理解、ご協力の賜であります。我々議会は、皆様方のご提言に耳を傾け十分な議論をし、更なる議会制民主主義の高揚に努めてまいりますとともに、行政と協調しながら住み良いむらづくりに尽くしてまいります。

結びに、山添村が益々発展し得るよう、皆様方のご協力、ご鞭撻を重ねてお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

議会のあゆみ

- 8月22日 全員協議会
- 26日 正副議長並びに各委員長会議
- 9月20日 第3回定例会開会
- 5日 文教厚生委員会
- 8日 文教厚生委員会
- 9日 総務委員会
- 13日 むらづくり特別委員会
- 20日 全員協議会
- 第3回定例会閉会

山添消防署からのお知らせ



秋季火災予防運動

「消したはず、決めつけないで もう一度」をスローガンに「秋季火災予防運動」を11月9日（水）から11月15日（火）まで実施します。

これからの季節は、日一日と寒くなり暖房器具をはじめ火を使う機会も増え、ちよつとした不注意で大火事になります。消防署では火災をなくすために、巡回広報、防火診断、消防訓練等の諸行事を行い、村民の皆さんに「火の用心」を呼びかけていますのでご協力をお願いします。

「119番の日」

11月9日は数字の並びから「119番の日」として定められています。119番通報するときは、慌てず・ゆつくりと正確に伝えてください。

(通報要領)

- ①まず、「火事」か「救急」かを伝える。
- ②場所及び付近の目標物を伝える。
- ③今の状況をわかる範囲で伝える。（何が燃えているのか、怪我人の状態や人数など）
- ④あなたの名前・電話番号を伝える。

(携帯電話による通報)

- ①車を運転しているときは、安全な場所に停車してから通報する。
 - ②住所、目標をハッキリ確かめてください。
 - ③再確認するため、消防署からかけ直すことがありますので、通報後10分間程度は電話を使用したり、電源を切らないようにしてください。
 - ④携帯電話は、通話中切れる恐れがありますので、出来るだけ加入電話で通報してください。
- ※救急で通報された場合は、状況によって傷病者に対する応急手当等依頼しますので、その際は、「」協力をお願いします。

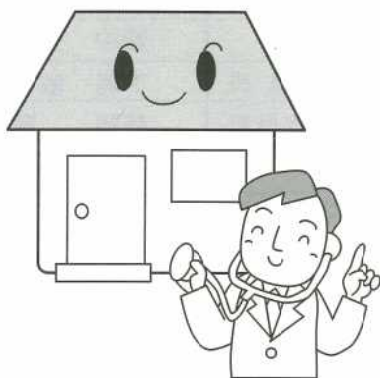
地震に強くなるうー！

木造建築 耐震診断無料

受付中!!

木造住宅の場合は、主に次のような点に着目した調査を行い、その建物の状態を評価します。

- 敷地の地盤のかたさは大丈夫か？
- 基礎の形状や鉄筋の有無による基礎の強さはどうか？
- 建物の形状や壁のバランスはよい配置か？
- 壁や筋かいの量は建物に対して適切か？
- 腐朽やシロアリによる被害等はないか？



山添村では、**無料**で「耐震診断員」を派遣します。

耐震診断員派遣の流れ

問い合わせ・申し込み

- 役場地域振興課までお問い合わせいただき、申請書を提出していただきます。



派遣依頼 村が「耐震診断員」を選定して、派遣を依頼します。

診断日の調整

- 耐震診断員から連絡があり、実施日の日程調整を行います。



調査・判定

- 希望する日に耐震診断を実施し、調査を行います。



調査結果の報告

- 診断の結果報告を村から通知します。



※「耐震診断員」は、耐震診断に必要な内容を聞き取りや現地調査を行い、耐震診断業務を行います。後日この診断結果を基に耐震改修工事の実施を勧めることはありません。

耐震診断とは、予想される大きな地震に耐えることができるかを診断し、どこが弱いのか、どこを補強すればよいかを知るための、いわば『建物の健康診断』です。
山添村では、昭和56年6月以前に建築された、村内にある住宅として使用している木造建築物について診断を行います。

問い合わせ・申し込みは、地域振興課（☎85・0048）まで!!

今月の情報

INFORMATION

市外局番  0743

役場へご用の際は、迅速便利な
直通ダイヤルをご利用ください。

総務課 85-0041
行政相談、人権相談、情報公開、消費生活相談、議会、選挙、広報、統計、消防防災、防犯、交通安全などに関する事

住民課 85-0043
0044
0046
戸籍、印鑑登録、住民票、村税、介護保険料、国民健康保険、諸証明、国民年金、福祉医療、児童手当などに関する事

財務会計室 85-0416
出納・会計などに関する事

地域振興課 85-0047
0048
農業委員会、農地・農業相談、農林水産、地籍調査、道路、河川、災害復旧、簡易水道、下水道、公害、環境美化、畜犬などに関する事

保健福祉課 85-0045
0335
社会福祉、保健・予防事業、生活保護、介護保険、地域包括支援センター、保育園、診療所などに関する事

教育委員会事務局 85-0049
学校教育、社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、公民館などに関する事

山添村役場職員募集

試験の日時・場所

【一次試験】

11月27日(日) 午前9時開始

山添村役場大会議室

*試験内容 筆記試験、作文

【二次試験】

12月18日(日) 午前9時開始

山添村役場大会議室

*試験内容 面接

職 種	応募資格	募集人員
一般行政職	昭和57年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による高等学校卒業程度の学力、知識を有する者(平成24年3月卒業見込の者を含む)	若干名

応募期限

平成23年11月7

日(月) 午後5時

まで(郵送の場合、

当日消印有効)

応募方法

応募用紙に記入・写真貼付のうえ、山添村役場総務課まで直接持参するか書留など確実な方法で郵送してください。応募

用紙は山添村役場総務課にあります。なお、試験に関する提出書類は一切返還しません。

試験に関する問い合わせ

〒630・2344

奈良県山辺郡山添村大字大西151番地

山添村役場総務課



新築・増築・取り壊し

家屋の届出について

家屋(車庫、倉庫、風呂、便所なども含みます)は、固定資産税が課税されます。「家を新築、増築した」「最近、建物を取り壊した」というときは役場までご連絡ください。

また、家屋の評価をするため調査にお伺いすることがあります。事前にご連絡しますのでご協力をお願いします。

もし、新築・増築の調査漏れがわかった場合、さかのぼって課税となる場合もありますのでご注意ください。

▼問い合わせ 住民課



毎月11日は

「人権を確かめあう日」です。

11月11日(金)午前9時~11時30分まで、振興センターにおいて「行政相談・人権相談」を開設します。お気軽にご相談ください。

▼問い合わせ 総務課



社会保険料（国民年金保険料） 控除証明書が送付されます

国民年金保険料は、税の申告をする時、納めた保険料の全額が社会保険料控除の対象となります。平成23年中に納めた保険料について社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行う際に、保険料を支払ったことを証明する書類（領収証書等）の添付等が義務付けられています。

このため、国民年金保険料を納付された方には、日本年金機構本部から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されますので、年末調整や確定申告を行う時まで大切に保管してください。

送付時期	
平成23年1月1日 ～9月30日の間に 保険料を納付され た方	平成23年11月上旬 の送付対象となら なかった方で、 10月1日～12月31 日までの間に初め て納付された方
平成23年11月中	平成24年2月上旬

▼問い合わせ

日本年金機構桜井年金事務所
☎0744・42・0033

応急手当講習会

家族が意識不明になったら
「あなた」はどうしますか

消防署では、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用を学んでいただく救命講習会を実施しています。ぜひご参加ください。

▼日時

11月13日（日）

午前9時～正午

▼場所

山添消防署

▼内容

普通救命講習Ⅰ

心臓マッサージ・人工呼吸（心肺蘇生）及びAED（自動体外式除細動器）の取り扱い等の応急手当

▼対象

村在住・在勤・在学の方

▼定員

先着20名

▼参加費

無料

▼申込・問い合わせ

山添消防署救急係
☎85・0304

弁護士・司法書士による

奈良県多重債務者無料相談会

多重債務者を対象とする相談会を多重債務者対策協議会（奈良県、市町村、弁護士会、司法書士会、法テラス、奈良財務事務所）主催で実施します。借金の問題は必ず解決できます。ぜひ相談を！

▼日時

11月23日（祝）、27日（日）

午後1時～午後4時

▼場所

県消費生活センター（奈良市）

▼申込期間

11月7日（月）から。

※事前予約制。空きがある場合は、当日受付可。

▼申込・問い合わせ

県消費生活センター
☎0742・27・0621

全国一斉

「女性の人権ホットライン」

☎0570・070・810

夫・パートナーからの暴力をはじめとして、職場等におけるセクシュアルハラスメント、ストーカー行為などの女性の人権に関わる問題全般について、相談員が無料・秘密厳守で電話相談に応じます。

▼日時

11月14日（月）～20日（日）

（平日）午前8時30分～午後7時

（土日）午前10時～午後5時

▼対象

県内在住の女性

▼相談員

奈良県人権擁護委員連合会男女共同参画社会推進委員（人権擁護委員）及び法務局職員

必ずチェック！ 使用者も、
労働者も。

最低賃金

奈良県最低賃金が改正されました。

時間額 693円

（平成23年10月7日発効）

最低賃金は、常用・臨時・パートタイマー・アルバイトなど、雇用形態や呼称の如何を問わず、すべての労働者に適用されます。使用者は、必ずこの金額以上に賃金を支払わなければなりません。

お問い合わせは、
奈良労働局賃金室
☎0742-32-0206

または、最寄りの労働基準監督署まで。

自衛隊 高等工科学校生徒募集

▼受験資格

中学校卒業者（見込含む） 17歳

▼受付期間

推薦：平成23年11月1日（火）
～平成23年12月16日（金）

一般：平成23年11月1日（火）
～平成24年1月6日（金）

▼試験日

推薦：平成24年1月7日（土）
～9日（月）

一般：

【二次】平成24年1月14日（土）

【二次】平成24年1月28日（土）

～31日（火）

▼その他

自衛隊天理募集案内所は、11月3日（祝）の「山添ふれあいまつり2011」会場において広報ブースを設ける予定です。お気軽にお越しください。

▼問い合わせ

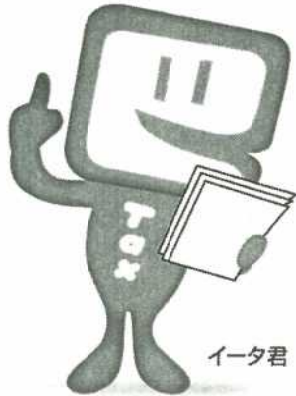
自衛隊天理募集案内所
☎63・2540

税を考える週間

11月11日（金）～17日（木）

税 国税庁

税の役割と 税務署の仕事



イータ君

www.nta.go.jp

税を考える週間

検索

消費生活相談窓口より

くらしの知識

「懸賞金に当たった」って本当？

7月と8月の2カ月間に、「

懸賞金に当たった」「賞金が獲得できる」という手紙が海外から届き、困っているという相談が数件ありました。事例を紹介しましょう。

【相談1】「当選しました。賞金は210万円です」というダイレクトメールが海外から届いた。「支払承認用紙」に氏名を記入し、2,000円送ると「当選者として賞金を支払うことを保証する」と書かれている。応募した覚えもないのに信用できるのだろうか。海外宝くじとは違うのだろうか。

【相談2】17億円の「賞金獲得権認定通知」の入った航空便が届いた。14日以内に申込み代金2,000円を送ると登録が行われ「単独で1等賞金当選者の資格が得られる」と書かれている。本当に17億円が受け取れるのだろうか。海外に知人はいない。なぜ個人情報流れたか不思議だ。

また、これらのダイレクトメールをよく読んでみると、つぎ

のことがわかります。

当選したかのような文章で錯覚させ、申込みやお金の払い込みをうながしている。

▽海外宝くじの購入を代行する業者への会員登録と同じ手口の詐欺行為であると考えられる。

▽「当選者の資格が得られる」「賞金を支払うことを保証する」と書かれているが、必ず当選金などを送るとは言っていない。

2,000円は手頃な金額なので、つい送りがちですが、個人情報流出することにつながるので、支払いをしないことが大切です。

これらの相談内容は問題の多い訪問販売です。ダイレクトメールを受け取っても、取り合わないようにしましょう。

海外の宝くじを国内で購入することや海外の代行業者に取り次いでもらい、宝くじを受け取ることは法律で禁止されているので注意が必要です。

消費生活相談 まずはお電話ください！【受付時間】月～金曜日（祝日除く）午前10時～正午・午後1時～午後4時（初回受付は午後3時30分までをお願いします。）

☎0570-064-370 ☎0743-63-1001（内線770）天理市消費生活センター（天理市役所地下1階）

スポーツの秋

それぞれの運動会

9月17日やまぞえ小学校運動会、10月1日なかし広場、10月7日山添中学校体育大会が行われました。

秋風が心地よく体を動かすには絶好の季節になりました。たくさんの方々の保護者や地域の方々が集まったそれぞれの会場には、歓声と声援、そしてさわやかな笑顔があふれていました。



保育園児が

交通安全教室

秋の交通安全県民運動期間中の9月27日、

豊原公民館において村内保育園児を対象に、交通ルールを身に付けてもらうため交通安全教室が行われました。

この教室では、天理市交通安全母の会の方々が人形劇を上演し、交通ルールの大切さを呼びかけ、天理警察署の交通安全指導員さんによる交通安全指導も行われました。私たちの日常生活にかかせない車。一人ひとりが安全運転に心がけることで、交通事故のない社会を築き上げることができるはずです。



天王祭り 道化の面新調



毎年10月15日に行われる神波多神社秋季例祭天王祭り」に奉納され、「天王の獅子舞」として、多くの人々に親しまれる神楽に使う道化の面が新調されました。

今回のお面新調は、財団法人明治安田クオリティオブライフ文化財団から地域に伝承されてきた文化を後世に伝えてきた神

波多神社神楽(獅子舞)保存会の活動が評価され、贈られた55万円の助成によるものです。

昭和57年に結成された当初は20数名いた獅子舞保存会も、現在では13名になりましたが、伝統を守ろうという20代の若者も加入して活動されています。古き良きものが徐々に失われていく現代において、脈々と受け継がれてきた神波多神社神楽。これからその継承は途絶えることはないでしょう。

広い世界に目を向けよう 地域で国際交流



広い世界に目を向けようということでは始められ、今年で6回目を迎えた留学生との国際交流事業。これまででは、小・中学校において行われていたが、地域から草の根の文化交流をと、第1回となる文化交流会が9月10日に東山公民館で行われました。

今回の留学生は、タイ、ネパール、ベトナム出身の6名。2泊3日の行程で山添村を訪れており、小・中学校での交流を終えて、この交流会が最終日となりました。

まず、留学生を迎えたのは、布目太鼓クラブによる力強い和太鼓。その後、留学生は布目太鼓クラブの子どもたちと声を掛け合いながら、和太鼓演奏を体験しました。留学生からは、民族衣装を身につけての歌と踊りが披露され、最後はみんなが輪となり、やまぞえ音頭が踊られました。

地域での異文化交流を行った今回の催しは、広い世界を知る機会に、そして子どもたちが世界へ踏み出す第一歩になったのではないのでしょうか。

祝長寿 いつまでもお元気で

9月19日は敬老の日です。長寿を祝い東山・西豊地区で敬老会が行われました。西豊館で行われた敬老会にも大勢の方が参加されました。式典後の宴席では、ひまわり保育園児たちによる唄や踊りや趣向を凝らしたさまざまな演目に、会場は拍手喝采。終始、和やかな敬老会となりました。

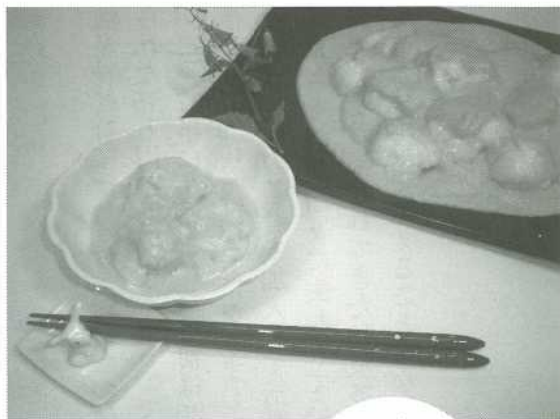
皆さんのいきいきとした笑顔が、村に元気を与えてくれます。いつまでも笑顔をたやさずにお元気でいてください。



くるみ餅

昔から、米の収穫が無事に終わると「秋休み」をとり、秋の味覚を楽しみながら、ゆっくり体を休めたそうです。秋のごちそうのひとつ「くるみ餅」は、新米で餅をついて石臼でひいた青大豆の餡をくるんでつくられます。一年の労をねぎらって農機具にお供えし、収穫に感謝したそうです。「くるみ餅」という名前は、餅を餡で「くるむ」ことから「くるみ餅」と言われるようになったと言われています。

勤労の喜びを家族でわかちあい、季節の恵みに感謝して、懐かしい味わいを楽しんでみませんか。



材 料

- もち米 …1升
- 青大豆 …300g
- 砂 糖 …120g
- 塩 …少々

くるみ餡は、痛みやすいので、その日のうちに食べきれる量だけ、大豆に砂糖と塩を加えて混ぜ合わせます。豆をひいた状態で冷蔵庫での保存をおすすめします。

餅のつきたてはそのまま餡でくるんで味わい、次の日は焼き餅にして餡でくるむと香ばしい味わいを楽しめます。

作り方

下準備

- 餅米は一昼夜水につける。
 - 青大豆は豆の4倍容量の水に一晩つける。
- ① 餅米は蒸す1時間前にザルにあげ、蒸して餅をつく。
 - ② 青大豆はたっぷりの水でやわらかく煮る。

(※煮すぎると豆の色が黄色くなってしまうので注意。)

薄皮をむいた豆をミキサーに入れ、煮汁を少しずつ加えながら、なめらかにする。

(※薄皮をむいておくと、きめの細かい餡になるが、手間がかかるため、省略してもよい。)

- ③ なめらかになった豆に砂糖と塩を加えて味をととのえる。
- ④ つきたての餅を手水をつけながら食べやすい大きさに丸めて、餡でくるむ。(もち半量は丸餅にして次の日の焼き餅用に取り置く。)

伝統料理を食べよう



【問い合わせ】保健福祉課 ☎ 85-0045

むらの民話

嫁のはらいた (切幡)

日暮れがた、夕飯たきをしていたお嫁さんが、急にしんどなつたんで、姑さんが「こら、えらいこっちゃ、早う菅生のお医者さん呼びに行かや」と外へ出てしばらく山道を歩いて行きやつた。そしたら向こうからその菅生のお医者さんが来やはるやないか。姑さんはよろこんで「先生、ええとこへ来てくれやつてんて、今、うちの嫁のしんどいのわかりやつてんな」と先生に言やつた。

先生はひとことも返事せずに、どんどん、どんどん先に行きやんの、後をついて行きやつたら、先生が先に行つて、それから先、見えやんようになって、あたりを見るとなんと方向ちがいの「玉阪の峠(たまさかのとうげ)」まで来てやつてんと。

こんな所へ、なんで来てんやらと思つて、いっぺん家へかえりやつたら、嫁のしんどいのもなおつて、夕飯たきをしてくれとつたんやつて。姑さんは、「あの先生はきつねさんやつてんやるか」と何がなにやらわからんようになったとさ。



出典(やまぞえ双書2 村の語りべ)

てんいち先生



山添川柳教室

九月句会より

細田 貴子 選

復興の願いつばさに被災地へ
書道展踊るが如く筆走る
代表選さめた心で聞いている
柵越えてあれからも来る猪や猿
手の届く秋に無惨な風が吹く
切手にもなれぬ総理がまた増える
ハイハイと妻の叱言へ返事だけ
あれからも伝えてくれる人がいる
錆びた脳もて余してる外は雨
人生をじつと支えるふくらはぎ
べたごけの稲を見ている赤トンボ
走り出したように期待かけている

西岡 琇一
中奥 好雄
西久保正義
今中 幸子
飯田 翠子
安井 英華
東 寛
森田 和夫
井久保和子
古川 洋子
松岡きみよ
細田 貴子

山添俳句教室

九月句会より

新子満州男 選

歌垣に色極めたる曼珠沙華
夕暮れの峽にしきりや法師蟬
濡れ縁に鏡のごとき月仰ぐ
労ひの言葉かけたし案山子たつ
新米のきらめく如き夕餉かな
名月を友と眺むる野点かな
朝顔の蔓のぼりつめ空探る
虹に立ち袂に入らば虹見えず
一葉落つ直哉旧居の濡れ縁に
稜線を離れてまろき月のぼる
誰よりも歩いてみたき案山子かな
千枚田音それぞれに落とし水
つづけざま山を揺がす威し銃
白壁に松の影さす良夜かな

奥谷 美代
奥西ハルエ
太田 守
太田 新子
神田 幸子
中西千栄子
西岡たか代
馬場 路哉
東 和子
向井キミ子
向井 弥栄
今西眞佐男
浦窪 悦子
田畑 茂代

生涯学習教室 11月

日(曜日)	学習メニュー	時間	対象者	主催(申込先)	開催場所	備考
4(金)	気功教室	10:00~11:30	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費1,000円(1回につき)
5(土)	リラックスヨガ レッスン	14:00~15:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館ランチルーム	参加費1,000円(1回につき)
6(日)	楽しく描こう	13:30~16:00	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	持参品:画題、鉛筆・消しゴム等
13(日)	ちくちくさして フェルトバックミニをつくろう!	10:00~15:00	一般成人 (高校生以上)	東山公民館	神野山羊毛館	材料費1,500円
18(金)	気功教室	10:00~11:30	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費1,000円(1回につき)
19(土)	押し花で作る Xmasカードと年賀状	9:30~11:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館トマトホール	材料費 700円
	リラックスヨガ レッスン	14:00~15:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館ランチルーム	参加費1,000円(1回につき)
26(土)	ちぎり絵を楽しみましょう!	13:30~16:30	一般成人 (高校生以上)	東山公民館	東山公民館大会議室	参加費1,000円

教育委員会 ☎85-0049 / 歴史民俗資料館・波多野公民館 ☎85-0250 / 東山公民館 ☎86-0001 / 豊原公民館 ☎87-0001

山添ふれあいまつり2011



と き 11月3日（祝）
午前9時～午後3時（雨天決行）

と ころ 山添村ふるさとセンター

駐車場 総合スポーツセンターグラウンド
山添中学校グラウンド（雨天時不可）

※両駐車場からシャトルバス（無料）を運行
していますのでご利用ください。

※まつり会場には駐車場はありませんので、ご
注意ください。

【問い合わせ】山添村むらまつり実行委員会
（地域振興課内 ☎85-0048）

文化でつなぐ こどもたちの輪

山添伝統文化こどもフェスティバル



日 時 11月20日（日）午後1時～

場 所 ふるさとセンター ふれあいホール

プログラム

- ・こども狂言
- ・わらべうた
- ・布目太鼓
- ・御殿万歳
- ・お茶芽コーラス
- ・ふるさと民話
- ・特別出演 〈村指定無形民俗文化財〉
神波多神社神楽獅子舞保存会
- ・山添音頭 総踊り
- ・書道教室作品展示

【問い合わせ】教育委員会事務局 ☎85-0049

編集後記

取材で撮った写真をCDに保存した
つもりが出来ておらず、元データも消
してしまってお手上げ状態。パソコン
に詳しい先輩に何枚かを復元してもら
い、なんとか紙面に写真を載せること
が出来ました。当分の間、足を向けて
は寝ることはできません。

①

むらのうごき

平成23年10月1日現在（ ）は前月比

◇人 口 4,194人（△8）
男 2,029人（△5）
女 2,165人（△3）

◇世帯数 1,333世帯（0）

◇9月中の移動
出生 1人 死亡 5人
転入 4人 転出 8人

※山添村に住所がある人の動きを
表しています。

※ご遺族から了承が得られた方のみ掲載しております。

永年村のため尽くされ
ありがとうございました。
心からご冥福をお祈り致します。

お悔やみを申し上げます
（9月届出分）